

大岡中学校 福祉体験

10月19日(水)大岡中1年生を対象に福祉体験授業が行われました。市社協主催によるこの授業では、実際に車いすを操作し、体験を通して「できる事と、難しい事」を学び、困っている場面で積極的に動くことが出来るように。そして、被介護者が安心できる支援の在り方を考えられるようになることがねらいです。

実際に操作した生徒は、段差の乗り越え方や、疑似ぬかるみでの操作のコツを教えてもらいながら、乗り手の気持ちを考え丁寧に車いすの操作をしていました。

